

拳

おん キョ
あげる・あがる

〔4年〕

10画
ハ
川
興
興
拳
拳



〔なりたち〕 旧字体は擧で、与の旧字である與と手との会意形声字。とも(與)に心を合わせて一緒に手をあげることを表した字。転じて、共に協力して事を行う意味に用い

いみとじゆく
▼あげる。
拳手：手をあげること。
▼あげ用いる。
挙用：ある人を高い地位にあげて用いること。登用すること。

推挙：人のある地位にあげ用いるよう推せんすること。
▼数えあげる。
枚挙：いちいち数えあげること。用例枚挙にいとまがない。(多すぎて数えきれない。)

▼くわだてる。
壮挙：意気盛んなくわだて。
▼ふるまい。
挙動：ふるまい。例挙動不審(ふるまいがあやしい。)

▼こぞる。あけて。残らず。挙国：国をあげて。国民全部。例挙国一致(国民全部が一つの目的をめざすこと。)

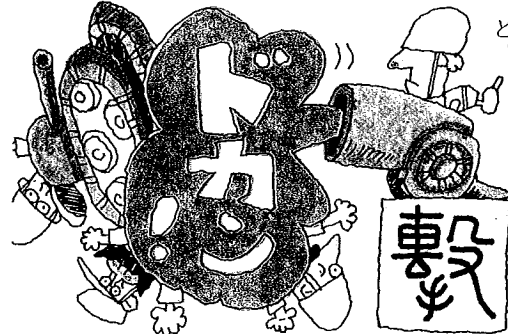
よみかた 挙行・快挙・選挙

撃

おん ゲキ
うつ

〔6年〕

15画
行
巨
車
軋
撃
撃



〔なりたち〕 戦車がうちあう意味の軋と手との会意形声字。「敵をうつ」ことを表した字。「うちはらう・うちやぶる」と。

いみとじゆく
▼うつ。
打撃：①強く打ちたたたくこと。②相手に大きな痛手・損害を与えること。③野球で、打者が球をうつこと。

▼武力でせめる。
攻撃：相手を攻め撃つこと。襲撃：不意に敵に襲いかかって攻撃すること。
反撃：敵の攻撃に対し、こちらから反対に攻撃し返すこと。

▼ふれる。
目撃：目にふれること。実際に現場を目撃する。用例犯行現場を目撃する。

よみかた 撃沈・撃墜・射撃・衝撃・追撃・突撃・排撃

捨

おん シヤ
すてる

〔6年〕

11画
才
扌
扌
扌
捨

〔なりたち〕 釈(解き放つ)の意味を借りた舎と手との会意形声字。「手ばなす・すてる」ことを表した字。

いみとじゆく
▼すてる。
捨身：仏を供養するために自分の身を捨ててほかの者をすくうこと。
捨て身：命を捨てる覚悟で行動すること。
取捨：取ることと捨てること。例取捨選択

▼ほどこす。
喜捨：進んで寄附やほどこしをすること。

よみかた 捨て石・捨て金・捨て子・捨て値・捨て鉢・呼び捨て・四捨五入

拾

おん シウ・ジュ
ひろう

〔3年〕

9画
十
才
扌
扌
拾

〔なりたち〕 手と合との会意形声字で、「手が合う」ということから「ひろう」という意味を表したものの。

いみとじゆく
▼ひろう。
拾得：落ちていたものを拾うこと。例拾得物(ひろいもの)
の
拾遺：もれ落ちたもの(遺)を拾い集めること。例拾遺集
▼あつめる。とり入れる。
收拾：混乱した事態をとりおさめること。

▼十。書き直しができないように大切な書類に「十」のかわりに用いる。例金拾万円也(10)

よみかた 拾い物・命拾い

捨

おん シヤ
すてる

〔6年〕

11画
才
扌
扌
扌
捨

〔なりたち〕 釈(解き放つ)の意味を借りた舎と手との会意形声字。「手ばなす・すてる」ことを表した字。

いみとじゆく
▼すてる。
捨身：仏を供養するために自分の身を捨ててほかの者をすくうこと。
捨て身：命を捨てる覚悟で行動すること。
取捨：取ることと捨てること。例取捨選択

▼ほどこす。
喜捨：進んで寄附やほどこしをすること。

よみかた 捨て石・捨て金・捨て子・捨て値・捨て鉢・呼び捨て・四捨五入

